

学科説明

システム創成学科長 縄田和満

- ▶ システム創成学科についてですが、工学部では最大の学科であり、環境、海洋、物流などの基礎研究から経営・経済などの社会システムからまで、世界最先端の研究を行っている資源・エネルギー、先生が多数おられます。

- ▶ 日本では文科・理科などといった縦割りの教育が主流となっていますが、そのような構造では現在の複雑な問題に対処することはできません。

- ▶ 広く報じられている通り、現在日本を代表する大企業が深刻な経営難となっています。この企業は技術や研究開発力では世界的にもトップクラスのであり、また、歴史や信用といった点でも申し分ない名門企業でした。

- ▶ところが、不適切な会計処理や他企業の買収の失敗といった経営判断のミスによって、まさに存亡の危機に直面しています。

- ▶ 理系出身だから、経済・経営や法律について知らなくとも良いという時代ではありません。また、文系でも経済は勿論、法学・政治家学といった分野でもデータ処理やゲーム論等の数理手法を使った研究が行われています。

- ▶ 当学科では、そのスケールメリットを生かして、幅広い分野について学習することが可能です。まず、数理、コンピュータ、経済学基礎といったどの分野でも必要となる基礎科目を履修します。次に、プロジェクト演習や専門科目を通して、自分の興味のある分野を卒論研究として選択することになります。

- ▶ 現在、社会は国際化しており、皆さんが日本だけを相手にして一生を過ごすことは不可能です。国際化というと英語と考える人がいますが、それだけでは不十分です。世界に通用する専門性を身に着けることが必要不可欠です。

- ▶ 東京大学は非常に恵まれた環境にあります。学費を考えても米国の一流大学は学費が5万ドルというレベルになっています。

- ▶ 私事で恐縮ですが、昨年、私は英国で長期の在外研究を行いそれなりの待遇を受けました。英国で私から英語を学びたい人間はいません。
- ▶ あくまでも専門があつてのことです。当学科への進学が、その第一歩となることを期待しています。